

せきね 知っ得! 通信

3

MARCH

2023

社会保険労務士法人せきね事務所 せきね FP 事務所
〒947-0028 小千谷市城内 2-4-26 TEL 0258-83-3048 FAX 0258-83-3049
メール sekinekyrs@mountain.ocn.ne.jp ホームページ <https://www.office-sekine.com>

第150号 発行：2023年3月

3年後のWBCを楽しみに生きていきます。

事実に基づいて物事を見る

スウェーデンの医師で教育者のハンス・ロスリングとその息子夫婦が書いたベストセラー。内容に衝撃を受けたのでご紹介します。

冒頭、世界の事実に関する13問のクイズが出されています。例えば、下記。チャレンジしてみてください。

質問 世界の1歳児で、なんらかの予防接種を受けているのはどのくらいいる? ① 20% ② 50% ③ 80%



「1歳児?日本は90%以上だろうけど、諸外国は国民皆保険がないからなあ」と私は①と迷いつつ②を選びましたが、正解は③。他も散々な結果でした。

2017年に14か国1万2千人に行ったオンライン調査では、地球温暖化の質問を除くと平均正解数は12問中2問。学歴の高い人や国際問題に詳しい人は正解率が高いかといえばそうでもなく、大学教授や医師、科学者、政治家もとんでもない低いスコアを取ったそう。

特に、私たちの「分断本能」は凄まじく、途上国に暮らす「あの人たち」は相変わらず極度の貧困にあえいでいると思い込んでいます。

本書は、経済・環境・医療の分野について世界の真実を私たちに突き付けます。



メディアの影響でドラマチックすぎる世界に

戦争や自然災害、大事故、テロ事件…世界はいつだって悪いニュースのオンパレード。ビジネス的にも注目を浴びる多くの悪いニュースはすぐに私たちに届きます。このことは、私たちの「ネガティブ本能」

「恐怖本能」「宿命本能」などを刺激。さらには、過去を美化する傾向があるため「世界はどんどん悪くなっている」と不安になり希望を失いがちに。

一方、ゆるやかな進歩や向上、安全、平穏はそれがどれほど大規模でも報道されません。「ドラマチックすぎる世界」の方が儲かるから。それを理解しておかなければなりません。

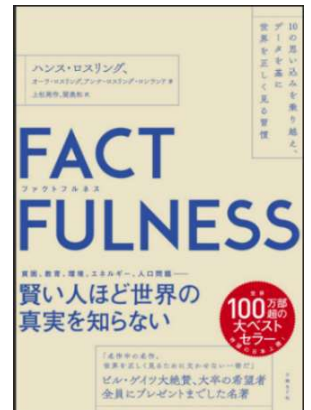


私たちの生きる世界は良くなっている

私たちには、10の思い込みがあり、メディアの「ドラマチックすぎる世界」に振り回されやすいそう。正しくモノを見るにはどうしたらいいのでしょうか?

例えば、報道の偏りを疑ってみる、犯人探しが解決につながるか考えてみるとか、自分が肩入れしている考えの弱点を考えたり、専門以外の情報も進んで仕入れたりする必要があるとわかりました。私も含め「ネガティブ本能」の強い日本人に読んでほしい一冊です。

参考になれば幸いです。

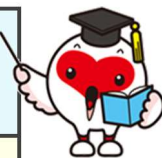


NEWS HEADLINE

● 健康保険・介護保険料率が変更になります！

R 5. 3 月分（4 月納付分）からの健康保険・介護保険料率が改定されます。

新 潟 県	従 前	令和 5 年 3 月分～ (4 月納付分)
健康保険料率	9.51%	<u>9.33%</u> ※9 年連続全国で 最も低い保険料率 です！
介護保険料率	1.64%	<u>1.82%</u> ※全国一律



※協会けんぽのホームページで、新しい保険料額表が公開されています。

★給与ソフトの料率変更を忘れずに行いましょう!!

● 雇用保険料率が引き上げられます！

令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの雇用保険料率は以下のとおりです。

<令和5年度の雇用保険料率>

(赤字は変更部分)

事業の種類 負担者	① 労働者負担 (失業等給付・ 育児休業給付の 保険料率のみ)	② 事業主負担			① + ② 雇用保険料率
			失業等給付・ 育児休業給付の 保険料率	雇用保険二事業 の保険料率	
一般の事業	6/1,000	9.5/1,000	6/1,000	3.5/1,000	15.5/1,000
(令和 4 年10月～)	5/1,000	8.5/1,000	5/1,000	3.5/1,000	13.5/1,000
※ 農林水産・ 清酒製造の事業	7/1,000	10.5/1,000	7/1,000	3.5/1,000	17.5/1,000
(令和 4 年10月～)	6/1,000	9.5/1,000	6/1,000	3.5/1,000	15.5/1,000
建設の事業	7/1,000	11.5/1,000	7/1,000	4.5/1,000	18.5/1,000
(令和 4 年10月～)	6/1,000	10.5/1,000	6/1,000	4.5/1,000	16.5/1,000

(枠内の下段は令和 4 年10月～令和 5 年 3 月の雇用保険料率)

カスハラは企業の責任を問われます！

「カスタマー・ハラスメントに関する調査 2022」によると、カスタマー・ハラスメントで一番多いのは「暴言」(55.3%)、次いで「説教など、権威的な態度」(46.7%) だそうです。



◆カスハラは増えている

人手不足によるサービスの変化・低下やコロナ禍を背景に、カスタマー・ハラスメントの発生件数が増えています。

直近5年間で「発生件数が増えた」との回答が 36.9%。

カスハラが発生したきっかけとして、勘違いや嫌がらせ、商品・サービスへの不満もありますが、「制度上の不備」との回答が 16.3%あったそうです。

制度の不備とは、「不備な制度の放置」でもありますので、会社の責任という面が強いと思われます。



◆カスハラ放置の影響

どのようなきっかけのカスハラでも、それを放置していると会社の安全配慮義務違反を問われることにつながります。

会社は、従業員の心身の安全を守る必要がありますが、この調査によると、カスハラ対応マニュアルの作成や研修を行っている会社は半数以下ようです。

安全配慮
義務



カスハラにより、従業員のストレスが高まり心身に不調が発生し業務が行えなくなる、満足な対応が行えない会社の状況を見た他の従業員が辞めてしまう、そうした情報が広まり人材の採用ができない、といった悪循環が生まれます。

カスハラを放置しない、発生した場合のサポートを行うことについて、現場任せにせず、カスハラを容認しない方針を会社として対外的に発表する、社内規則を整備する、マニュアルを整備するといった対策について、会社は十分に検討して実施する必要があります。



「気になる！」を勝手に情報発信コーナー

書籍

#真相をお話しします

結城 真一郎

五篇の短編からなるミステリー小説。

著者の仕掛ける伏線から物語がどのように展開するか想像しながら読み進めますが、読者の想像以上のどんでん返しが用意されています。

【惨者面談】家庭教師の営業担当である僕は、上司からの指示で、新しい営業先の家に訪問した。約束の時間に到着したが、20分ほど待たされるし、親子の様子にも違和感がある。この家で何が起きているのか…。

【#拡散希望】過疎の島に移り住んできた小学生3人と、もともと島生まれの凜子の4人で僕らはYouTuberになろうと決めた。しかし、ある事件が起きてからなぜか島の人たちの態度がよそよそしい。3年後、僕はYouTube生配信である真相を話し出す…。

普段はあまり本を読まないZ世代にもウケそうな本。売れてます。



映画

ロストケア

上映中

シバ 斯波（松山ケンイチ）は、優しく献身的な訪問介護士として利用者家族や同僚から厚い信頼を寄せられていた。

そんなある日、訪問介護施設のセンター長の遺体が利用者の自宅で見つかった。利用者も死亡しており、ギャンブル癖のあるセンター長の窃盗と殺人の容疑で被疑者死亡のまま捜査が進んでいた。しかし、検事の太友（長澤まさみ）は、介護施設での老人の死亡率が異様に高いことに気付く。捜査線上に浮かんだシバは42人を救ったと主張する。

この映画、大量殺人のサスペンスではありません。社会のサポートからこぼれ落ちる要介護者とその家族の過酷な現実を描き、「あなたならどうする？」と問題提起されます。

主役2人の息をのむ対峙と老人役の柄本明の演技が凄まじく、考えたくなかったことを考えさせられました。



今月のさぶろく（6歳6ヵ月）

今年も拾ってきた桜が花を咲かせました。
枝が折れて落ちていても、ちゃんと生きているのです。
（咲かない枝もありますが…）

さぶろくさんも

一足早いお花見を楽しんでいたようです。

